

平成25年6月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月14日

上場取引所 福

上場会社名 サイタホールディングス株式会社
 コード番号 1999 URL <http://saita-hd.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長
 四半期報告書提出予定日 平成24年11月14日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 才田 善之
 (氏名) 梯 久男

TEL 0946-22-3875

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年6月期第1四半期の連結業績(平成24年7月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年6月期第1四半期	622	△16.5	△56	—	△60	—	△65	—
24年6月期第1四半期	745	15.0	△48	—	△68	—	△45	—

(注) 包括利益 25年6月期第1四半期 △62百万円 (—%) 24年6月期第1四半期 △42百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年6月期第1四半期	△10.38	—
24年6月期第1四半期	△7.29	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年6月期第1四半期	4,155	1,707	41.1	270.73
24年6月期	4,301	1,770	41.2	280.65

(参考) 自己資本 25年6月期第1四半期 1,707百万円 24年6月期 1,770百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年6月期	—	0.00	—	3.00	3.00
25年6月期	—	—	—	—	—
25年6月期(予想)	—	0.00	—	3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年6月期の連結業績予想(平成24年7月1日～平成25年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,400	0.8	40	—	30	—	10	—	1.59

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年6月期1Q	6,610,000 株	24年6月期	6,610,000 株
② 期末自己株式数	25年6月期1Q	302,950 株	24年6月期	302,950 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年6月期1Q	6,307,050 株	24年6月期1Q	6,307,050 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっては、四半期決算短信(添付資料)2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(5) セグメント情報等	8
4. 四半期建設事業受注の概況	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災からの復旧・復興の進展等により持ち直しの動きは見えたものの、円高やデフレ基調、さらには欧州債務危機や中国経済の停滞等により景気回復に向けた動きは勢いを欠く状況にありました。

建設業界におきましても、民間・官公庁ともに底堅く推移しましたものの、円高水準の是正や電力供給の安定化等に対する懸念から本格的な回復には至らず、依然として厳しい経営環境が続いております。

このような状況下、当社グループは総力を挙げて受注活動を行うとともに、碎石製品等の販路拡張にまい進してまいりました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高は6億2千2百万円（前年同四半期比16.5%減）となり、営業損失5千6百万円（前年同四半期営業損失は4千8百万円）、経常損失6千万円（前年同四半期経常損失は6千8百万円）となり、その結果、四半期純損失は6千5百万円（前年同四半期四半期純損失は4千5百万円）となりました。

なお、当社グループの売上高は、通常の営業形態として完成工事高が下半期、特に第3四半期に偏ることから、通期の業績予想に対し第2四半期までの売上高の割合が低くなるといった季節的変動があります。

セグメントごとの業績を示すと次のとおりであります。

(建設事業部門)

当第1四半期連結累計期間の受注高は3億2千7百万円（前年同四半期比7.4%増）、完成工事高は2億円（前年同四半期比38.3%減）、営業損失は1千3百万円（前年同四半期は営業利益4百万円）となりました。

(碎石事業部門)

当第1四半期連結累計期間の売上高は2億3千8百万円（前年同四半期比16.6%減）、営業損失は1百万円（前年同四半期は営業利益7百万円）となりました。

(酒類事業部門)

当第1四半期連結累計期間の売上高は6千6百万円（前年同四半期比14.0%増）、営業損失は1千1百万円（前年同四半期は営業損失9百万円）となりました。

(その他の事業部門)

その他の事業部門の当第1四半期連結累計期間の売上高は1億1千6百万円（前年同四半期比53.7%増）、営業利益は6百万円（前年同四半期は営業利益6百万円）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は17億9千9百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億3千万円減少いたしました。これは主に現金預金が1億2千1百万円、受取手形・完成工事未収入金等が5千3百万円減少したことによるものであります。固定資産は23億5千5百万円となり、前連結会計年度末に比べ1千6百万円減少いたしました。これは主に有形固定資産が1千8百万円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は、41億5千5百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億4千6百万円減少いたしました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は19億5千万円となり、前連結会計年度末に比べ4千9百万円減少いたしました。これは主に支払手形・工事未払金等が3千9百万円、未払費用が1千7百万円減少したことによるものであります。固定負債は4億9千7百万円となり、前連結会計年度末に比べ3千4百万円減少いたしました。これは主に長期借入金3千2百万円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は、24億4千7百万円となり、前連結会計年度末に比べ8千3百万円減少いたしました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は17億7百万円となり、前連結会計年度末に比べ6千2百万円減少いたしました。これは主に四半期純損失6千5百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は41.1%（前連結会計年度末は41.2%）となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年6月期決算発表時（平成24年8月17日）に公表した通期の業績予想については現時点での変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区分することが困難な会計方針の変更）

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年7月1日以降に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

なお、これによる当第1四半期連結累計期間の営業損失、経常損失及び税金等調整前四半期純損失に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	1,111,453	990,039
受取手形・完成工事未収入金等	618,609	564,686
未成工事支出金等	178,035	192,620
繰延税金資産	15,313	10,418
その他	13,518	48,048
貸倒引当金	△7,047	△6,001
流動資産合計	1,929,884	1,799,812
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物（純額）	475,418	465,540
機械、運搬具及び工具器具備品（純額）	309,697	297,696
土地	729,488	738,270
リース資産（純額）	67,119	65,974
その他	58,912	55,067
有形固定資産合計	1,640,635	1,622,549
無形固定資産		
採石権	65,504	63,237
その他	4,166	4,047
無形固定資産合計	69,671	67,285
投資その他の資産		
投資有価証券	193,822	194,172
保険積立金	301,789	303,506
繰延税金資産	12,504	15,799
その他	232,682	231,721
貸倒引当金	△79,848	△79,848
投資その他の資産合計	660,950	665,351
固定資産合計	2,371,257	2,355,187
資産合計	4,301,141	4,155,000

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	365,931	326,420
短期借入金	1,444,476	1,444,476
リース債務	14,725	14,861
未払費用	58,602	40,928
未払法人税等	17,217	1,578
未成工事受入金	4,881	18,105
工事損失引当金	3,000	1,400
賞与引当金	4,672	18,691
その他	85,877	83,707
流動負債合計	1,999,382	1,950,168
固定負債		
長期借入金	281,656	248,887
リース債務	49,164	45,398
退職給付引当金	122,367	124,073
役員退職慰労引当金	70,897	71,410
その他	7,587	7,587
固定負債合計	531,671	497,355
負債合計	2,531,054	2,447,524
純資産の部		
株主資本		
資本金	942,950	942,950
資本剰余金	716,574	716,574
利益剰余金	160,291	94,814
自己株式	△35,351	△35,351
株主資本合計	1,784,465	1,718,988
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△35,678	△36,125
為替換算調整勘定	21,300	24,613
その他の包括利益累計額合計	△14,377	△11,511
純資産合計	1,770,087	1,707,476
負債純資産合計	4,301,141	4,155,000

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年7月1日 至 平成23年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年7月1日 至 平成24年9月30日)
売上高		
完成工事高	325,468	200,955
兼業事業売上高	420,177	421,356
売上高合計	745,646	622,312
売上原価		
完成工事原価	305,443	196,051
兼業事業売上原価	340,619	359,268
売上原価合計	646,063	555,320
売上総利益		
完成工事総利益	20,025	4,903
兼業事業総利益	79,557	62,088
売上総利益合計	99,582	66,991
販売費及び一般管理費	148,338	123,972
営業損失(△)	△48,755	△56,981
営業外収益		
受取利息	163	164
受取配当金	9	9
固定資産賃貸料	1,094	948
持分法による投資利益	—	5,000
貸倒引当金戻入額	—	1,000
雇用調整助成金	3,178	3,457
その他	2,111	1,075
営業外収益合計	6,558	11,656
営業外費用		
支払利息	8,978	8,833
為替差損	16,221	5,981
持分法による投資損失	473	—
その他	855	661
営業外費用合計	26,529	15,477
経常損失(△)	△68,726	△60,801
特別利益		
貸倒引当金戻入額	3,384	—
固定資産売却益	989	960
特別利益合計	4,374	960
特別損失		
固定資産売却損	—	1,506
貸倒引当金繰入額	3,000	—
貸倒損失	—	1,100
出資金評価損	—	700
特別損失合計	3,000	3,306
税金等調整前四半期純損失(△)	△67,351	△63,148
法人税、住民税及び事業税	3,743	673
法人税等調整額	△25,142	1,655
法人税等合計	△21,398	2,328
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△45,953	△65,476
四半期純損失(△)	△45,953	△65,476

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年7月1日 至平成23年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年7月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△45,953	△65,476
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3,941	△447
為替換算調整勘定	7,339	3,313
その他の包括利益合計	3,398	2,865
四半期包括利益	△42,554	△62,611
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△42,554	△62,611
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成23年7月1日 至平成23年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	建設事業	砕石事業	酒類事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	325,468	286,415	58,172	670,056	75,589	745,646	—	745,646
セグメント間の内部売上高又は振替高	4,500	1,151	95	5,747	14,945	20,692	△20,692	—
計	329,968	287,566	58,268	675,804	90,534	766,339	△20,692	745,646
セグメント利益又は損失 (△)	4,612	7,892	△9,305	3,200	6,031	9,231	△57,987	△48,755

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、石油販売事業、不動産事業、環境事業及び警備事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額57,987千円には、セグメント間取引消去20,692千円、各報告セグメントに配分していない全社費用37,294千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成24年7月1日 至平成24年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	建設事業	砕石事業	酒類事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	200,955	238,885	66,292	506,133	116,179	622,312	—	622,312
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	2,057	92	2,149	4,284	6,434	△6,434	—
計	200,955	240,942	66,384	508,282	120,463	628,746	△6,434	622,312
セグメント利益又は損失 (△)	△13,816	△1,571	△11,895	△27,283	6,590	△20,692	△36,288	△56,981

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、石油販売事業、不動産事業、環境事業及び警備事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額36,288千円には、セグメント間取引消去6,434千円、各報告セグメントに配分していない全社費用29,853千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

4. 四半期建設事業受注の概況

(株式会社才田組受注高)

	受注高	
	千円	%
平成25年6月期第1四半期累計期間	298,152	4.7
平成24年6月期第1四半期累計期間	284,812	△50.3

(注) ・受注高は、当該四半期までの累計額であります。
 ・パーセント表示は、前同四半期比増減率であります。

受注実績内訳

			平成25年6月期 第1四半期累計期間		平成24年6月期 第1四半期累計期間		比較増減	増減率
			千円	%	千円	%	千円	%
建設事業	土木	官公庁	266,268	89.3	255,873	89.8	10,395	4.1
		民間	31,884	10.7	28,939	10.2	2,944	10.2
		計	298,152	100.0	284,812	100.0	13,339	4.7
	建設	官公庁	—	—	—	—	—	—
		民間	—	—	—	—	—	—
		計	—	—	—	—	—	—
	合計	官公庁	266,268	89.3	255,873	89.8	10,395	4.1
		民間	31,884	10.7	28,939	10.2	2,944	10.2
		計	298,152	100.0	284,812	100.0	13,339	4.7

(注) ・パーセント表示は、構成比率であります。